

次期森林計画についての森林管理署の検討方向

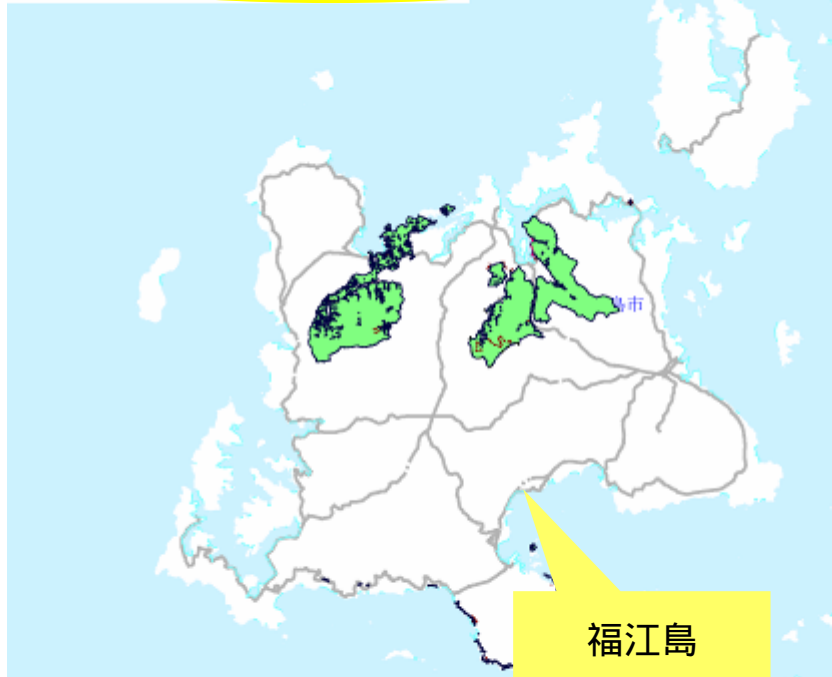


長崎森林管理署

1. 現行計画の概要(平成19年4月1日～24年3月31日)

(1) 森林計画区の概要

五島壱岐森林計画区

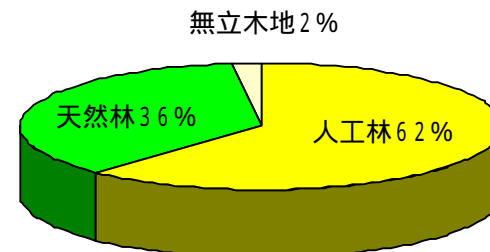


・五島壱岐森林計画の対象は、五島列島(福江島・久賀島・奈留島・若松島・中通島)及び壱岐島で構成する離島地域であり、国有林野4,003haです。なお、久賀島・奈留島・若松島・中通島・壱岐島には国有林はありません。

・計画区内の全森林面積の8%にあたり、天然林が36%、人工林が62%を占めています。

・水源かん養保安林が全体の94%に達し、五島市の水がめとして重要な役割を担っているほか、福江島から西南に約70km離れた男女群島は、そのほとんどが国有林で亜熱帯性植物が自生する史跡名勝天然記念物のほか、魚つき、航行目標保安林等に指定されています。

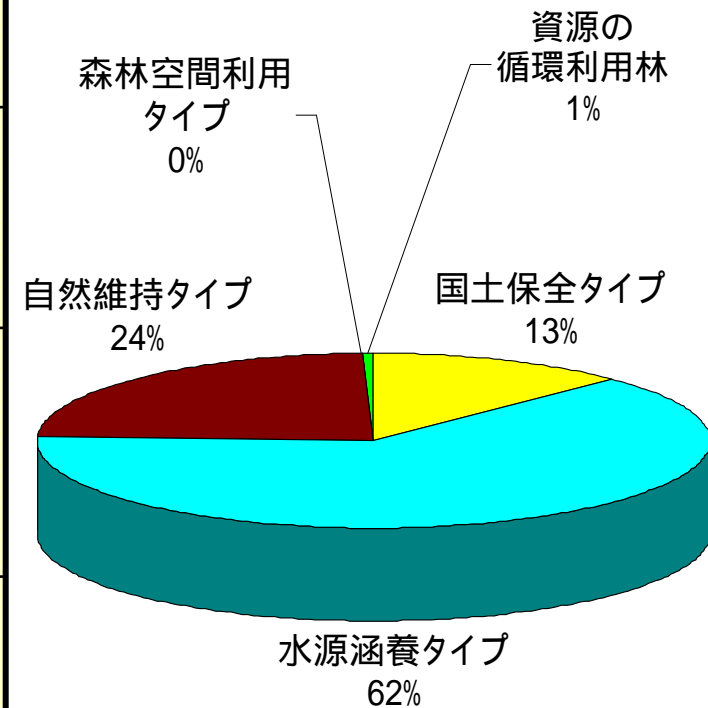
・カシ類、シイ類等の天然広葉樹林、スギ・ヒノキの人工林等からなっています。



< 機能類型別面積 >

公益的機能の維持増進を旨とする方針の下、重点的に発揮させるべき機能によって次の3つの類型に区分し管理経営を行っています。

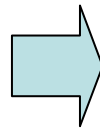
区分		面積ha	機能
水土保全林	国土保全タイプ	388	土砂の流出・崩壊、落石等の山地災害による人命・施設の被害の防備その他の安全で快適な生活環境と国土基盤の保全・形成に係る機能を重視
	水源かん養タイプ	1,948	国民生活に欠かせない良質で豊かな水の供給に係る機能を重視
森林と人との共生林	自然維持タイプ	725	原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存等自然環境の保全に係る機能を重視
	森林空間利用タイプ	0	スポーツ又はレクリエーション、教育文化、休養等の活動の場や優れた景観の提供及び都市又はその周辺の風致の維持に係る機能を重視
資源の循環利用林		21	公益的機能の発揮に配慮しつつ、効率的に木材等の林産物の生産を行うことを重視



(2) 計画の概要

多様な森林づくりの推進

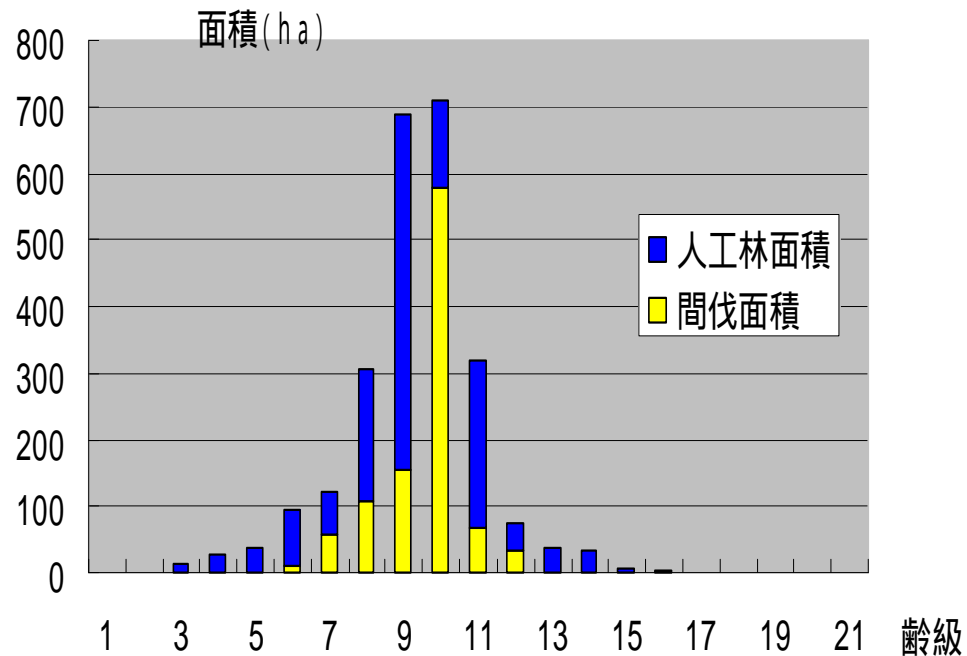
人工林の主体が若齢林であり、また、本計画区の国有林野の大半が公益的機能の高度発揮が求められることから、適切な保育、間伐を進めるとともに、天然稚幼樹の育成による針広混交林化、伐期の延長による長伐期施業への転換を図っています。



間伐を通じた地球温暖化防止の推進

本計画区の人造林の面積は約1,653haで、間伐対象となる16年生から60年生の人造林の面積は約1,619ha(人造林面積の98%)です。

また、現行計画(H19~23)では間伐を約1003ha計画しており、地球温暖化防止のためにも間伐を推進しています。



列状間伐(来り口国有林204林班内)

保護林の適切な保全・管理

本計画区には貴重な自然環境としての天然林等が多数存在しており、保護林を設定し適切に保護・保存を図っています。

種類	名称	特徴等	面積ha
植物群落 保護林	男女群島	暖帯性広葉樹の 植物学的考証。	414.63

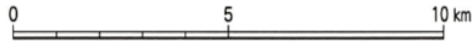


五島市

保護林の位置



1 : 200,000



西海国立公園

五島壱岐森林計画区

五島市

男女群島植物群落保護林

太田

十城別神社

久賀島

田ノ浦瀬戸

多々良島

237

屋根尾島

螺螺島

鯨ノ島

山原

福江

山福江

川原

島山島

227 和島

黒島

赤島

黄島

津多羅島

五島市

男島

男

女

群

福江

女島

島



国民参加の森林づくりの推進

国有林野をフィールドとした国民参加の森林づくりを推進しています。



国民や企業の自主的な参加による森林の整備を推進します。



流域管理システムの推進

国有林と民有林の連携をより強化し、より効率的な森林整備を推進します。

林業技術向上のための現地研修会を実施しています。



国有林内において、林業事業者、県の林業普及指導員等も参加して、路網と高性能林業機械を組み合わせた低コスト・高効率な作業システムに関する現地検討会を行い、民有林への技術の普及に取り組んでいます。

民有林と協調した効率的な森林整備の推進に取り組みます。



関係者が連携して路網整備や森林整備を行い、スケールメリットを生かした作業の低コスト化や安定供給体制の強化に取り組んでいます。

低コスト林業の実現と木材の安定供給

伐採、造林等の事業の実施の効率化を図りつつ、健全な森林の整備とともに、木材の需要動向や木材産業の状況等を的確に把握しつつ、国有林材の安定的な供給を推進しています。



集成材工場や合板工場、製材工場等の原材料となる木材を安定的に供給する「システム販売」を推進しています。(島外出荷)



1年半後



林業生産コストの削減を図るため、簡易で壊れにくい路網の整備を推進しています。

安全・安心の確保に向けた治山対策の展開

安全・安心の確保に向けた効率的な治山対策に取り組んでいます。

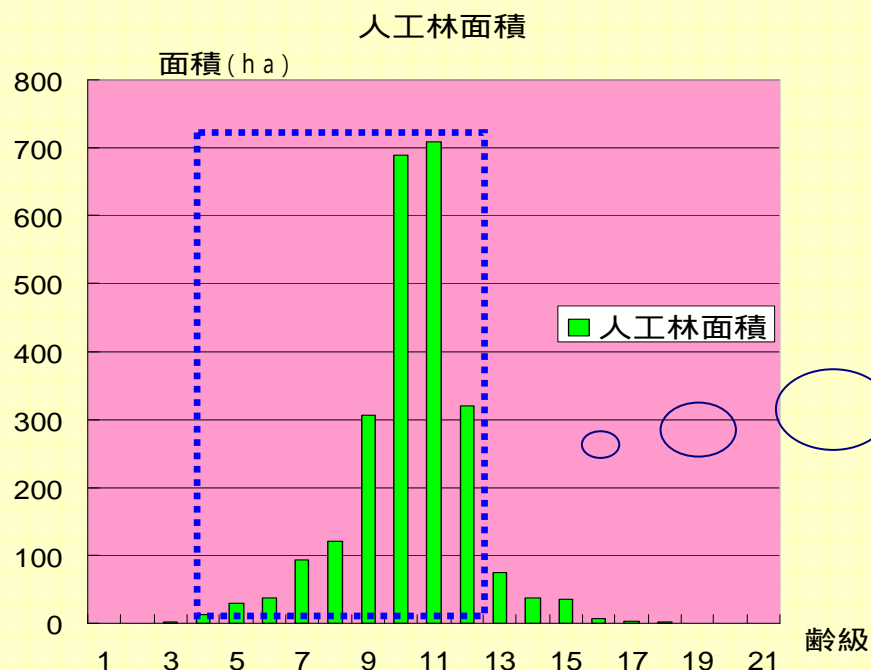


流域内で発生した山地災害箇所等について、
谷止工・消波工等による早期復旧工事を実施しています。

2. 次期計画の検討方向

(1) 管理経営上の課題


- ・本計画区の国有林野が有する水源かん養機能や保健文化機能等の公益的機能の発揮を高めたい必要があります。
- ・京都議定書における我が国の温室効果ガス削減目標6%の達成のため森林吸収量1,300万炭素トンの確保が必要であり、森林吸収源対策を推進していく必要があります。
- ・次期計画においても間伐対象となる16年生から60年生の人工林の割合は94%と現行計画と同程度であり、健全な森林づくりのほか森林吸収源対策の上からも間伐を推進する必要があります。



- ・森林病虫害等に強い多様な森林の造成を立地条件に応じ推進していく必要があります。
- ・本計画区には保護林を設定しており、これらの国有林野を適切に管理していく必要があります。
- ・本計画区は西海国立公園に指定されていることから、景観の向上に配慮した森林施業を実施するとともに、野生生物の生息・生育環境の保全に留意しつつ、国有林野を適切に管理していく必要があります。
- ・国民参加による森林づくりに関する問い合わせや相談が増加していることから、これらの要請に適切に応えていく必要があります。
- ・国産材の安定供給を実現するため、生産システムのコスト縮減と生産性向上を進める必要があります。
- ・エネルギー原料としての利用等新たなニーズに応えるため、これまで利用してこなかった林地残材等の利用を進めていく必要があります。
- ・国民が安全・安心に暮らせる環境づくりに向けて、治山対策に取り組む必要があります。

(2) 計画内容

- ・公益的機能の維持増進を旨とする管理経営を行うとの方針の下、多様で健全な森林の整備・保全を行うほか、森林吸収源対策として引き続き間伐を推進する方向です。
- ・海岸保安林の保全機能を維持することとし、多様な森林の造成を推進する方向です。
- ・貴重な植物種の保護を目的とする保護林については、現状を維持する方向です。
- ・社会貢献活動として森林づくりに参加・協力したいとする企業等の要請に応えるため、「遊々の森」制度を活用して、国民参加による森林づくりを推進する方向です。
- ・生産システムのコスト縮減と生産性の向上を図るため、簡易で壊れにくい路網の整備を引き続き推進する方向です。
- ・これまで利用されてこなかった林地残材等の有効利用を図るため、これらを含む国産材のシステム販売に努める方向です。
- ・民有林と連携して効果的な治山事業の実施に取り組むとともに、地域住民と協働して災害を減らす対策を進める方向です。

A scenic view of a rocky coastline. The foreground shows the blue water of a bay or fjord, with white foam from a boat's wake visible on the left. The middle ground is dominated by a rocky shoreline with large, dark grey boulders and a prominent, tall, dark rock formation on the right. The background consists of steep, green hills covered in dense vegetation, rising towards a clear blue sky.

最後まで御覧頂きありがとうございました。
今後とも、国有林野の管理運営につきまして
ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

